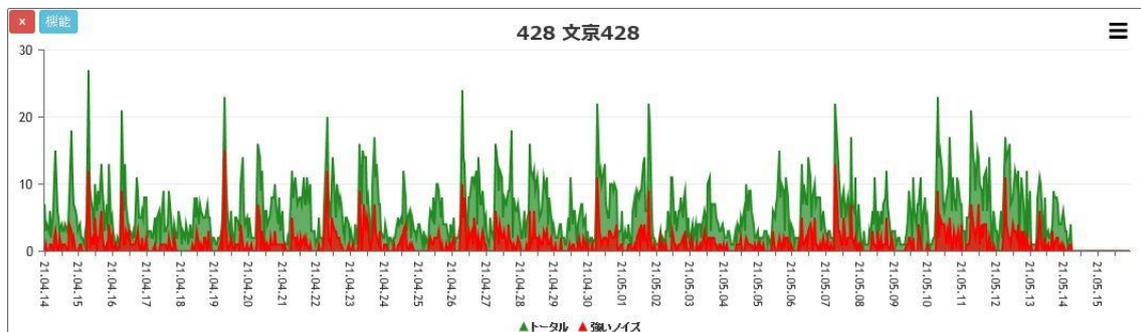


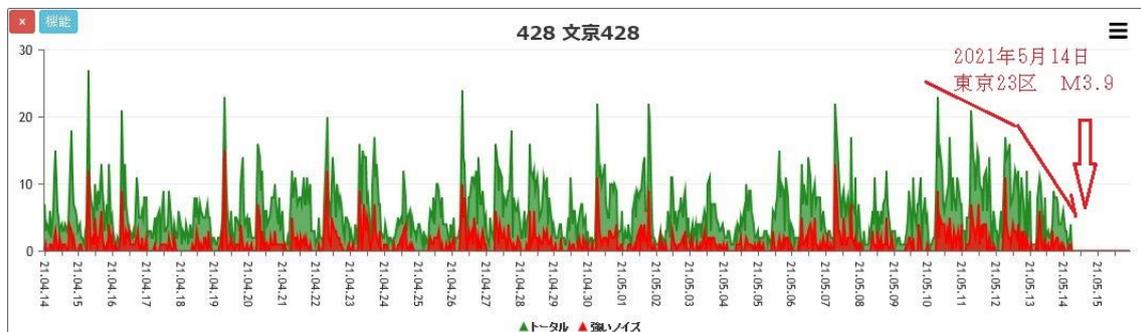
以下の文京観測点の昨日 5 月 14 日早朝の時点での 30 日間グラフ①をご覧ください。
 データは 1 時間あたり 30 パルスと小さいまま、日常の増減を繰り返していますが
 グラフの一番右側、5 月 10 日あたりから 14 日まで急に減衰してきています。②参照
 あれ? と思い、小さい地震が来るかな? と考えていましたが 当日 14 日の夕方、18 時
 38 分に東京都 23 区を震源とした M3.9 が発生しました。M3.9 と地震の規模は小さく、震
 源も東京都 23 区の真下 70 km でしたが、直下型のため先に小さい揺れなどは無く、いきな
 りドンと来て、すぐおさまりました。ほかに関連するデータとして出ていたのは五反田、
 新橋で、新橋は直前に真っ赤な 1 本立ちが出ています。また五反田も 180 日間のデータで
 きれいな山を作り減衰一収束をしてきていますが 180 日間のデータからみて M3.9 では
 規模が小さいように思われ、この先、さらに規模の大きい M5 クラス程度の地震の可能性が
 考えられます。

今回のような東京都 23 区の直下を震源とする、いわゆる首都圏直下型の地震の場合は
 P波とS波がほぼ同時に来ってしまうことから緊急地震速報は役にたちません。このような
 場合こそ、逆ラジオの観測データが有効です。
 東京都 23 区を震源とする首都圏直下型の地震の例はめずらしいので、今回は規模が小さい
 ものですが 参考にしてください。

210514 文京 30 日間データ①



文京 30 日間データ (補助線入り) ②



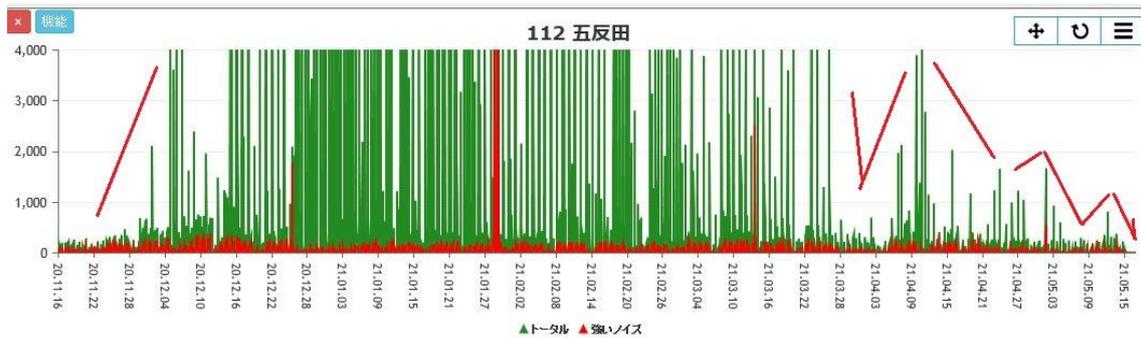
新橋 30 日間データ



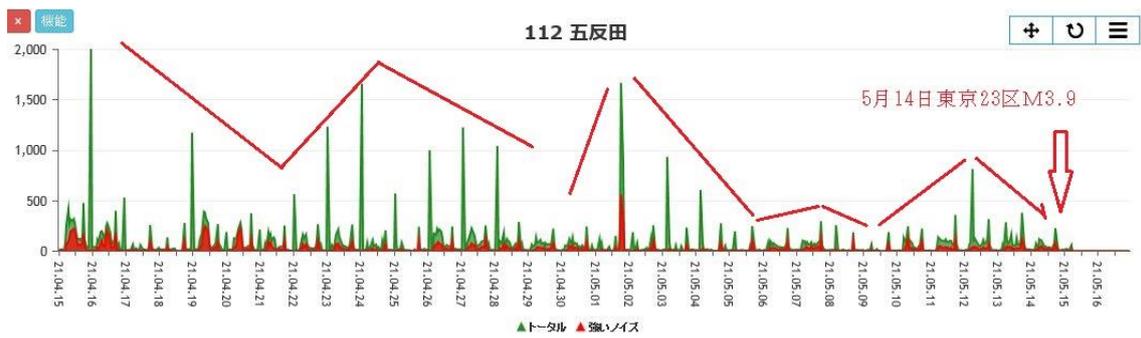
五反田 180 日間データ



五反田 180 日間データ (拡大)



五反田 30 日間データ



地震発生：210514 東京都 23 区M3.9



発生時刻	2021年5月14日 18時38分ごろ
震源地	東京都 23 区
最大震度	2
マグニチュード	3.9
深さ	70km